

学校通信

耕

河北町立谷地西部小学校

令和6年4月30日 発行

No. 316



学校 HP



教育目標 誰一人取り残さない 子供が育つ学校づくり

## ようこそ谷地西部小学校へ（入学式 式辞より抜粋）

新しく一年生になったみなさん、ご入学おめでとうございます。

今から、谷地西部小学校の一年生としてがんばっていくことについて、初めての勉強を校長先生としましょう。

がんばってほしいことの一つ目は、「何かをするとき、まず、自分の頭で考える」ということです。小学校では、勉強したり、運動したり、遊んだり、いろいろなことをします。何をするときにも、まず、自分の頭で考えてほしいのです。

もし、考えても分からなかったら、どうしますか？そんな時は、人に聞いたり自分で調べたりするのです。必ず、誰かが助けてくれるはずです。

がんばってほしいことの二つ目は、「周りの人を大切にすること」です。みなさんの周りには、どんな人がいますか。お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、お友達、地域の方々。たくさんの方がいます。それらの人、みんなを大切にしてほしいのです。大切にするというのは、みんなにやさしくすること、困っている人を助けてあげることです。

そして、最後の三つ目は、「チャレンジすること」です。小学校は、楽しいこともありますが、大変なこともちょっとだけあります。もしかしたら、「もうだめだ。」と思うことがあるかもしれません。そんな時は、あとちょっとだけ、がんばってみてほしいのです。「だめだ、と思った後のひとふんばり」です。これができるようになると、とっても強い人間になることができます。大変だな、やめたいな、と思った時、ほんの少しだけがんばってみましょう。

それでは、明日から、元気に登校してきてください。学校のみんなが待っています。

（校長 白田 敏幸）



# 学校教育目標 誰一人取り残さない 子供が育つ学校づくり

## 1 目指す子供像 「自ら伸びようとする子供」

- ◇主体的に学ぶ子供 ～主体的・協働的に学ぶ子供の育成～
- ◇他者を尊重し、対話できる子供 ～自分も仲間も大切にできる子供の育成～
- ◇自分の身体を知る子供 ～自律的に健康づくりができる子供の育成～

## 2 目指す学校像 「居心地のよい あたたかい学校」

- ◇安心して楽しく学び合える学校
- ◇一人一人の居場所がある学校
- ◇元気で笑顔あふれる学校

## 3 目指す教師像 「質の高い教師集団」～学び続ける教師～

- ◇学び・問い続けることで自分を磨く教師（自ら伸びる教師）
- ◇人（子供・教職員・保護者・地域）とつながる教師
- ◇心身ともに健康な教師



学校探検 1・2年 生活科

## 4 育成を目指す3つの資質能力（教育活動全てにおいてのキーワード）

～これからの時代を自分らしく、自分の思いをもって生きていくために～

- ◇ 自ら行動する力【自律と主体性】
- ◇ 人を大切に作る力【尊重と対話】
- ◇ 考え抜く力【挑戦と創造】

## 5 経営の方針 キーワード:「心理的安全性の保障」と「問い直し」

- ◇ 「失敗が許され、何度でもやり直しができる」環境〈心理的安全性〉を保障することで、新たな挑戦や力の伸びにつなげる。さらに、心理的安全性のある職場を「何でも言い合える職場」ととらえ、対話を軸とした学校経営を行っていく。
- ◇ これまでの活動の意味や価値について問い直し、新たな取組みを創造していく。
- ◇ 子供につけたい力は、まず教師自ら身につける。

### (1) 誰一人取り残さない学校づくり

- ①その子らしく学校生活を送れるような環境づくり・居場所づくり
- ②特別支援教育やインクルーシブ教育の考え方を学校経営の中心に置く。
- ③「みんな違ってみんないい」から、「みんな違って当たり前」へ
- ④子供の姿に学ぶ姿勢を大切にする。（子供とどうかかわるかを自ら問う。）
- ⑤「困っている子」の周りの子を育てるとともに、子供同士を言葉でつないでいく。

### (2) 子供が育つ学校づくり（「育てる」から「育つ」へ）

- ① 子供が「育つこと」が目的であり、「育てること」は手段であることの確認
- ② 選択させる場と自己決定の場を多く経験させることで、子供自身が納得した上で行動できるようにする。
- ③ 大人がもっている正解探し（正解主義）から脱却する。
- ④ 「子供を見取る目」を養っていく。（子供の言動に価値を見出し、承認や支援等を行う。）

承認:存在承認、行動承認、成長承認、成果承認

⑤ 子供の力を信じる(子供は学びのプロである。)



黄色い帽子贈呈  
ライオンズクラブ様より

## 6 経営の重点

つながる ~自分とつながる・人とつながる・社会とつながる~

### (1) 学びづくり~主体的・対話的で深い学びの実現~

- ① 未来につながる学力の育成
- ② 自ら学ぶ力の育成
- ③ 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
- ④ カリキュラム・マネジメント
- ⑤ ICT機器の日常的活用
- ⑥ 職員研修

### (2) 行動づくり~児童支援(生徒指導)実践上の4つ視点をもって~

〈4つの視点〉

- ・自己存在感の感受
- ・共感的な人間関係の育成
- ・自己決定の場の提供
- ・安全・安心な風土の醸成

- ① 安全・安心な学校づくり
- ② 違いを優劣なく認め、互いを尊重し合う学校・学級づくり
- ③ 唯一の存在としての自分づくり
- ④ 自己決定する場の積み重ね(当事者意識)
- ⑤ 対話を通して合意形成する場(子供同士を言葉でつなぐ)
- ⑥ 行動の教育

### (3) 身体づくり~いのちを大切にするとともに、自分らしく生きる「いのちの教育」~

- ① 教科体育の充実
- ② 望ましい生活習慣の確立
- ③ 健康・体力づくり
- ④ いのちの学習
- ⑤ ICT機器との適切な関わり方
- ⑥ 感染症対策



今年度初めての授業参観

### (4) 働き方改革の更なる推進 ~より質の高い教育を目指して~

◇限られた時間(勤務時間)の中で

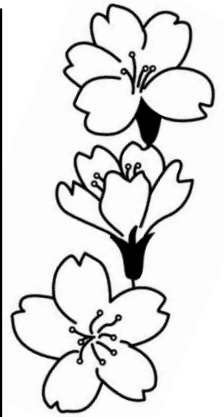
◇いいかげん(加減)に

- ① 時間外勤務月平均30時間以下を目指す。
  - ① 教育活動の中心は授業。そのための教材研究の時間を確保する。
  - ② 優先順位を決めるだけでなく、劣後順位を決め、「捨てる覚悟」をもつ。
  - ③ 教育の質の向上のための教職員の質の向上。まずは、教職員の健康保持増進
  - ④ 教員の魅力向上に向けた、ワーク・ライフバランスの充実
- ~働きがいと共に、生きがいを~

今回の人事異動により、3名の教職員が谷地西部小学校を離任することとなりました。(3月の学校だよりでお知らせ済)保護者・地域の皆様より、あたたかいご支援やご厚情を賜りありがとうございました。心より感謝申し上げます。

これに伴い、5名の教職員が新たに赴任いたしました。旧職員同様、保護者・地域の皆様よりのご指導・ご支援、よろしく願いいたします。

【転入した職員】		
教諭	原田 幸江	【河北町立北谷地小学校より】
教諭	林 里穂	【寒河江市立寒河江小学校より】
講師	丹野 通	【朝日町立大谷小学校より】
養護助教諭	武田愛里紗	【欠員補充】
主任主査	須藤 純子	【河北町立谷地中部小学校より】



**今年度の学級編制・児童数及び担任等・主な校務分掌**

**【学級編制・児童数】**

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
男	4	3	2	2	4	3	18
女	1	1	2	2	3	2	11
計	5	4	4	4	7	5	29

**【担任及び主な校務分掌一覧】** ○…勤務年数

校長:白田 敏幸 ⑤ 教頭:増川 秀一 ②

担任等	氏名	主な校務分掌
1・2年	林 里穂 ①	児童支援主任 安全主任 教科書事務
学習室	丹野 通 ①	特別支援コーディネーター 給食主任
3・4年	原田 幸江 ①	研究主任 図書主任 音楽主任
5・6年	大前 圭史 ②	教務主任 体育主任 情報教育主任
養護教諭	武田愛里紗 ①	保健主事 清掃主任
主任主査(兼務)	須藤 純子 ①	庶務一般 会計一般
スクールサポートスタッフ	縄 真実 ③	教員業務支援
学習生活指導補助員	横山 晶子 ③	学習生活支援補助
配膳員	高橋美知代 ②	給食配膳
業務員	井上 彰一 ③	環境・施設整備全般